



# 学校だより

令和8年6月23日  
横浜市立上白根小学校  
【7月号】



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamishirane/>



## かんがえよう！ かかわろう！ かがやこう！

副校長 菅野 光宏

「みんなスターだ！かみしらねっ子かんがえよう！かかわろう！ かがやこう！」は、上白根小学校の合言葉になっています。5月30日（土）上白根小学校スポーツフェスティバルでも、子どもたちの「考える姿、関わる姿、輝く姿」がたくさん見られました。

団体演技でオリジナルの演技を考え、スポーツフェスティバル当日は、自分の演技に自信をもち、楽しみながら演技していました。また、5・6年生の用具係や救護係、放送係などの当日の運営を支える実行委員会でも、子どもたちの「こんなことができないかな。」「こんなことをしたら盛り上がるのではないか。」というアイデアを生かした活動が行われました。事前の全体練習では、赤組、白組それぞれの色のメンバーを盛り上げようと、自分の言葉で全校のみんなへ話すこともありました。

子どもたち同士が様々な場面で関わっている姿もありました。全校競技の「大玉送り」では、6年生が、1年生にルールを丁寧に教えたり、実演しながら素早く大玉を送るコツを優しく伝えたりしていました。自分から1年生の間に入って、一緒に競技に取り組む6年生もいました。1・6年生、2・4年生、3・5年生のペア競技でも、共に活動する中で、「こうするとうまくいくね。」と相談する姿、「がんばろうね。」と声を掛け合う姿など関わりが深まっている様子が見られました。一緒に活動したからこそ、新たな関わりが生まれたり、関わりが深まったりした一面でした。

このスポーツフェスティバルを通して、難しいことにも仲間と共にチャレンジしていこうとする姿、自信をもって活動に取り組む姿、全力で演技や競技、応援に取り組む姿、「嬉しい」「悔しい」といった感情をもち、次につなげていこうという気持ちをもって行動する姿など、子どもたち一人一人が生き生きと輝く姿を見せてくれました。子どもたちのそのような姿を見ると、こちらでも嬉しく感じ、自分たちも「よし、がんばろう」という気持ちになります。子どもたちのもっているパワーは、他の人を動かす大きな力をもっています。

今後も、一人一人の子どものよさを認め、様々な関わり合いを大切にして「みんながスターの上白根小」を目指して指導・支援を教職員全員で行っていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

スポーツフェスティバルの子どもたちへの応援や片付けなどで、卒業生、保護者の方、地域の方たくさんの方々にご協力をいただきました。みなさんが上白根小学校を温かく見守ってくださっているということに改めて実感しました。本当にありがとうございました。

